



# 使用する前に

Black Duck SCA 2025.1.0

Copyright ©2025 by Black Duck.

All rights reserved.このドキュメントの使用はすべて、Black Duck Software, Inc.とライセンシー間のライセンス契約に従うものとします。本ドキュメントのいかなる部分も、Black Duck Software, Inc.の書面による許諾を受けることなく、どのような形態または手段によっても、複製・譲渡することが禁じられています。

Black Duck、Know Your Code、およびBlack Duckロゴは、米国およびその他の国におけるBlack Duck Software, Inc.の登録商標です。Black Duck Code Center、Black Duck Code Sight、Black Duck Hub、Black Duck Protex、Black Duck Suiteは、Black Duck Software, Inc.の商標です。他の商標および登録商標はすべてそれぞれの所有者が保有しています。

06-03-2025

# 目次

まえがき.....	4
Black Duck documentation.....	4
カスタマサポート.....	5
Black Duck コミュニティ.....	5
トレーニング.....	5
Black Duck 包括性と多様性に関する声明.....	6
Black Duck セキュリティへの取り組み.....	6
1. 概要 Black Duck.....	7
2. ログイン: Black Duck.....	8
3. 構成表の表示.....	9
構成表でコンポーネントとコンポーネントバージョンを調整する.....	9

# まえがき

## Black Duck documentation

Black Duckのドキュメントは、オンラインヘルプと次のドキュメントで構成されています：

タイトル	ファイル	説明
リリースノート	release_notes.pdf	新機能と改善された機能、解決された問題、現在のリリースおよび以前のリリースの既知の問題に関する情報が記載されています。
Docker Swarmを使用したBlack Duckのインストール	install_swarm.pdf	Docker Swarmを使用したBlack Duckのインストールとアップグレードに関する情報が記載されています。
Kubernetesを使用したBlack Duckのインストール	install_kubernetes.pdf	Kubernetesを使用したBlack Duckのインストールとアップグレードに関する情報が記載されています。
OpenShiftを使用したBlack Duckのインストール	install_openshift.pdf	OpenShiftを使用したBlack Duckのインストールとアップグレードに関する情報が記載されています。
使用する前に	getting_started.pdf	初めて使用するユーザーにBlack Duckの使用法に関する情報を提供します。
スキャンベストプラクティス	scanning_best_practices.pdf	スキャンのベストプラクティスについて説明します。
SDKを使用する前に	getting_started_sdk.pdf	概要およびサンプルのユースケースが記載されています。
レポートデータベース	report_db.pdf	レポートデータベースの使用に関する情報が含まれています。
ユーザーガイド	user_guide.pdf	Black DuckのUI使用に関する情報が含まれています。

KubernetesまたはOpenShiftの環境にBlack Duckソフトウェアをインストールするには、Helmを使用します。次のリンクをクリックすると、マニュアルが表示されます。

- ・ [Helm](#)は、Black Duckのインストールに使用できるKubernetesのパッケージ マネージャです。Black Duck はHelm3をサポートしており、Kubernetesの最小バージョンは1.13です。

Black Duck 統合に関するドキュメントは、次のリンクから入手できます：

- ・ <https://sig-product-docs.blackduck.com/bundle/detect/page/integrations/integrations.html>
- ・ [https://documentation.blackduck.com/category/cicd\\_integrations](https://documentation.blackduck.com/category/cicd_integrations)

## カスタマサポート

ソフトウェアまたはマニュアルについて問題がある場合は、次の Black Duck カスタマー サポートに問い合わせてください。

- ・ オンライン: <https://community.blackduck.com/s/contactsupport>
- ・ サポート ケースを開くには、Black Duck コミュニティ サイト (<https://community.blackduck.com/s/contactsupport>) にログインしてください。
- ・ 常時対応している便利なリソースとして、[オンライン コミュニティ ポータル](#)を利用できます。

## Black Duck コミュニティ

Black Duck コミュニティは、カスタマー サポート、ソリューション、情報を提供する主要なオンライン リソースです。コミュニティでは、サポート ケースをすばやく簡単に開いて進捗状況を監視したり、重要な製品情報を確認したり、ナレッジベースを検索したり、他の Black Duck のお客様から情報を得ることができます。コミュニティセンターには、共同作業に関する次の機能があります。

- ・ つながる – サポートケースを開いて進行状況を監視するとともに、エンジニアリング担当や製品管理担当の支援が必要になる問題を監視します。
- ・ 学ぶ – 他の Black Duck 製品ユーザーの知見とベスト プラクティスを通じて、業界をリードするさまざまな企業から貴重な教訓を学ぶことができます。さらに、Customer Hubでは、Black Duckからの最新の製品ニュースやアップデートをいつでもご覧いただけます。これは、当社製品やサービスをより有効に活用し、オープン ソースの価値を組織内で最大限に高めることができます。
- ・ 解決する – Black Duck の専門家や Knowledgebase が提供する豊富なコンテンツや製品知識にアクセスして、探している回答をすばやく簡単に得ることができます。
- ・ 共有する – Black Duckのスタッフや他のお客様とのコラボレーションを通じて、クラウドソースソリューションに接続し、製品の方向性について考えを共有できます。

[Customer Successコミュニティにアクセスしましょう](#)。アカウントをお持ちでない場合や、システムへのアクセスに問題がある場合は、[こちら](#)をクリックして開始するか、[community.manager@blackduck.com](mailto:community.manager@blackduck.com) にメールを送信してください。

## トレーニング


Black Duck Customer Education は、Black Duck の教育ニーズをすべて満たすワンストップ リソースです。ここでは、オンライントレーニングコースやハウツービデオへの24時間365日のアクセスを利用できます。

新しいビデオやコースが毎月追加されます。

Black Duck Education では、次を行えます。

- ・ 自分のペースで学習する。
- ・ 希望する頻度でコースを復習する。
- ・ 試験を受けて自分のスキルをテストする。
- ・ 終了証明書を印刷して、成績を示す。

詳細については、<https://blackduck.skilljar.com/page/black-duck> を確認してください。また、Black Duck に関する

ヘルプについては、ヘルプ メニューの [Black Duck チュートリアル]()(Black Duck UIに表示)を選択してください。

## Black Duck 包括性と多様性に関する声明

Black Duck は、すべての従業員、お客様、パートナー様が歓迎されていると感じられる包括的な環境の構築に取り組んでいます。当社では、製品およびお客様向けのサポート資料から排他的な言葉を確認して削除しています。また、当社の取り組みには、設計および作業環境から偏見のある言葉を取り除く社内イニシアチブも含まれ、これはソフトウェアやIPに組み込まれている言葉も対象になっています。同時に、当社は、能力の異なるさまざまな人々が当社のWebコンテンツおよびソフトウェアアプリケーションを利用できるように取り組んでいます。なお、当社のIPは、排他的な言葉を削除するための現在検討中である業界標準仕様を実装しているため、当社のソフトウェアまたはドキュメントには、非包括的な言葉の例がまだ見つかる場合があります。

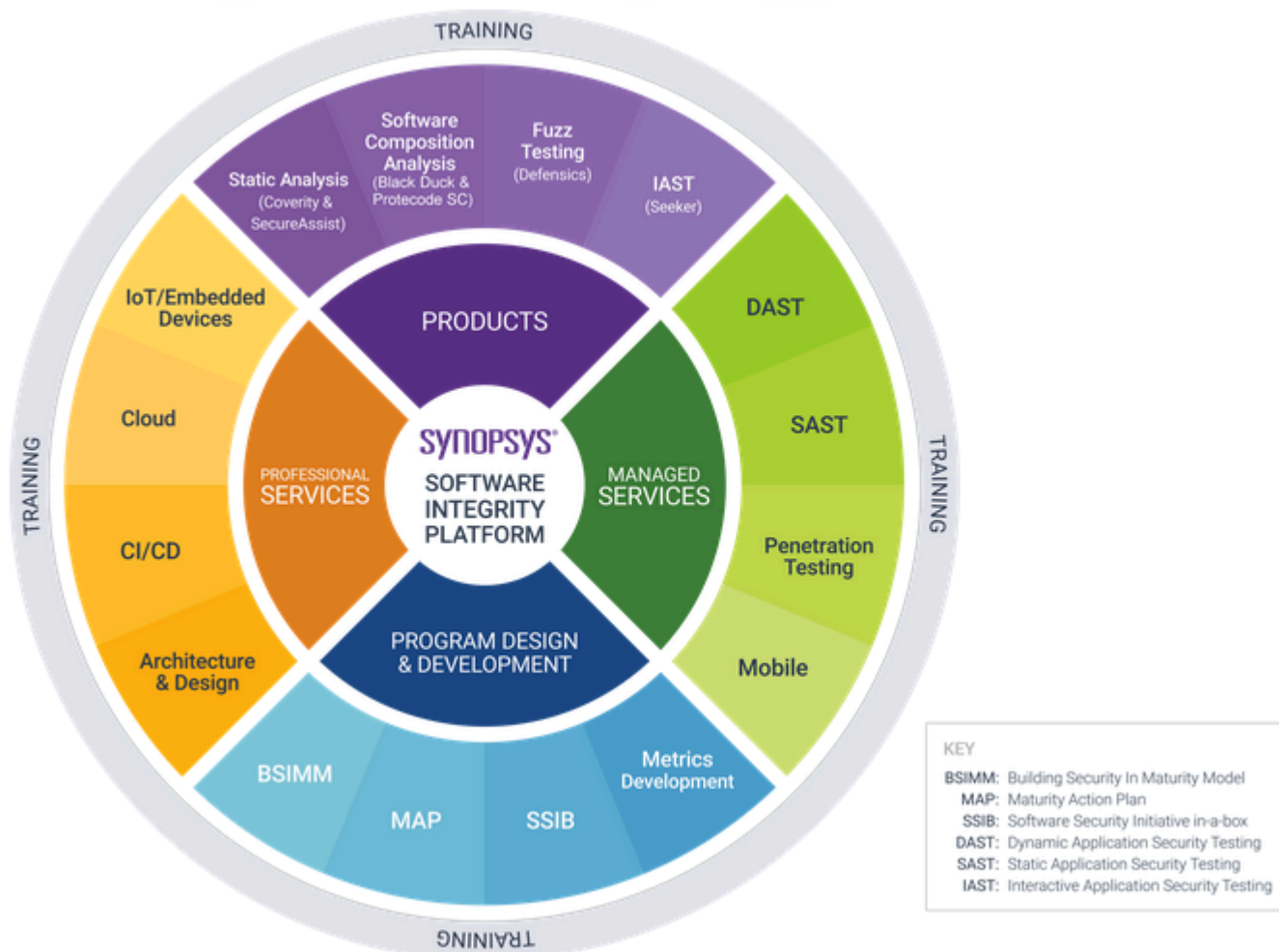
## Black Duck セキュリティへの取り組み

Black Duckは、お客様のアプリケーションの保護とセキュリティの確保に専念する組織として、お客様のデータ セキュリティとプライバシーにも同様に取り組んでいます。この声明は、Black Duckのお客様と将来のお客様に、当社のシステム、コンプライアンス認証、プロセス、その他のセキュリティ関連活動に関する最新情報をお届けすることを目的としています。

この声明は次の場所で入手できます。[セキュリティへの取り組み | Black Duck](#)

# 1. 概要 Black Duck

Black Duck は、お客様のセキュリティをサポートする包括的なサービスとツールのスイートを提供します。セキュリティを始めたばかりのお客様から、確立されたプログラムを強化するお客様まで、Black Duck は成功に必要な専門知識、スキル、製品を備えています。




Black Duckはソフトウェア構成分析(SCA)ツールであり、ソフトウェアのサプライチェーンの管理、使用中のサードパーティコンポーネントの把握、既知の脆弱性とライセンス付与によるリスクの最小化に役立ちます。Black Duckは、主にソース解析に基づいたサプライチェーン管理のための包括的なソリューションです。

Black Duckを使うと、次のことができます。

- ・ コードをスキャンし、コードベース内のオープンソースソフトウェアを判定する。
- ・ ソフトウェアプロジェクトの構成表(BOM)を生成して表示する。
- ・ オープンソースコンポーネントで判定された脆弱性を表示する。
- ・ セキュリティ上のリスク、ライセンス上のリスク、運用上のリスクを評価する。


## 2. ログイン: Black Duck

Black Duck SCAにログインすると、チームメンバーまたは会社の従業員に限定されている可能性のあるプロジェクトを検索できます。

 **注:** Black Duckにアクセスするには、ユーザー名とパスワードが必要です。ユーザー名を持っていない場合は、システム管理者に問い合わせてください。Black DuckでLDAPの使用を設定している場合は、その認証情報を使ってBlack Duckにログインできる場合があります。

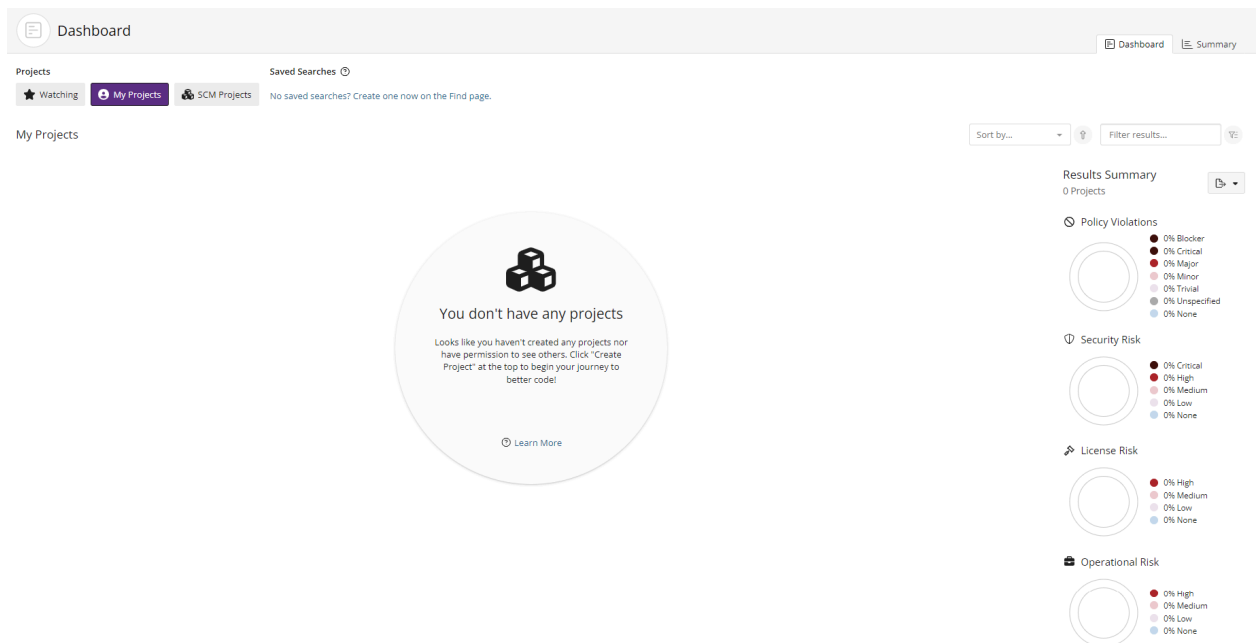
Black Duckにログインするには、次の手順を実行します。

1. ブラウザを使用して、システム管理者から提供されるBlack DuckのURLに移動します。通常、URLはhttps://<サーバーホスト名>という形式になります。
2. Black Duck管理者から提供されたユーザー名とパスワードを入力します。パスワードは大文字と小文字が区別されます。

 **注:** 管理者がパスワード要件を有効にしている、かつパスワードが要件を満たしていない場合は、パスワードを変更する必要があることを通知するダイアログボックスが表示されます。パスワードを更新する際には、ダイアログボックスに表示されている要件を満たしていることを確認してください。パスワードがすべての要件を満たさない限り、Black Duckにログインできません。

3. [ログイン]をクリックします。

Black Duckをインストールした後の初回ログインでは、空のダッシュボードページが表示されます。Black Duckに情報が表示されるようにするには、次の章で説明するように、コードをスキャンしてコードをプロジェクトにマッピングする必要があります。



デフォルトでは、[ウォッチ]ダッシュボードと[マイプロジェクト]ダッシュボードのみが表示されます。また重要なプロジェクトバージョンやコンポーネントバージョンをすばやく表示できるように、カスタムダッシュボードを作成することもできます。そのためには、プロジェクトやコンポーネントを検索し、検索を保存します。保存済み検索は[ダッシュボード]ページに表示されます。

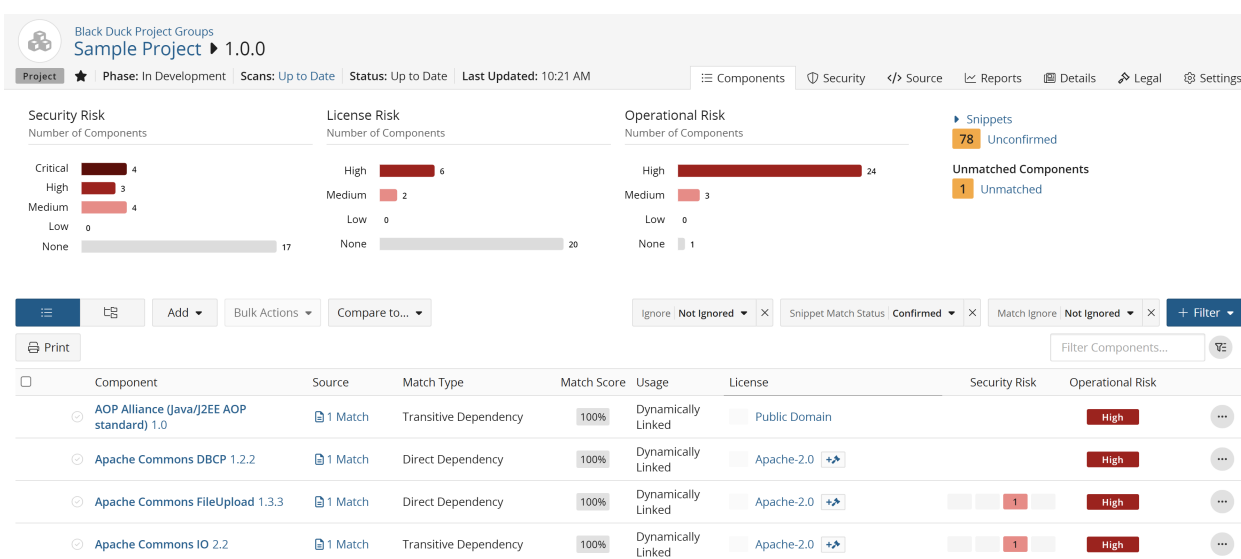


## 3. 構成表の表示

コンポーネントスキャンをプロジェクトバージョンにマッピングすると、結果によってプロジェクトバージョンの構成表が自動的に作成されます。

プロジェクトバージョンの構成表を表示するには、次の手順を実行します。

1. Black Duckにログインします。
2. [ウォッチ]または[マイプロジェクト]ダッシュボードを使用して、プロジェクト名を選択します。[プロジェクト名]ページが表示されます。
3. 表示するプロジェクトのバージョン名を選択します。  
[コンポーネント]タブに構成表が表示されます。



デフォルトでは、見つかったすべてのコンポーネントが同じレベルにリストされているコンポーネントの「フラット」ビューが構成表に表示されます。

## 構成表でコンポーネントとコンポーネントバージョンを調整する

コンポーネントスキャンをプロジェクトバージョンにマッピングすると、スキャン結果によってプロジェクトバージョンの構成表が自動的に作成されます。コンポーネントスキャンでは、Black Duck KB内のコンポーネントと比較することにより、ほとんどのアーカイブファイルからのオープンソースコンポーネントとコンポーネントバージョンが自動的に検出されます。ただし、Black Duck KBにないバージョンや修正バージョンを使用している場合があります。構成表内のコンポーネントのコンポーネントとバージョンを調整することができます。

- ・ コンポーネント/バージョンがBlack Duck KBで利用可能である場合、適切な役割を持つユーザーがコンポーネントまたはコンポーネントのバージョンを調整することができます。次に説明します。
- ・ コンポーネントのコンポーネントバージョンがBlack Duck KBで使用できない場合、コンポーネントマネージャの役割を持つユーザーがカスタムバージョンを作成し、構成表に追加することができます。

構成表内でコンポーネントの代替コンポーネントマッチとバージョンマッチを選択するには、次の手順を実行します。

1. Black Duckにログインします。

### 3. 構成表の表示・構成表でコンポーネントとコンポーネントバージョンを調整する

- [ウォッチ]または[マイプロジェクト]ダッシュボードを使用して、プロジェクト名を選択します。[プロジェクト名]ページが表示されます。
- バージョン名を選択し、[コンポーネント]タブを開いて構成表を表示します。

Black Duck Project Groups  
Sample Project 1.0.0

Project ★ Phase: In Development Scans: Up to Date Status: Up to Date Last Updated: 10:21 AM

Components Security Source Reports Details Legal Settings

Security Risk  
Number of Components  
Critical 4  
High 3  
Medium 4  
Low 0  
None 17

License Risk  
Number of Components  
High 6  
Medium 2  
Low 0  
None 20

Operational Risk  
Number of Components  
High 24  
Medium 3  
Low 0  
None 1

Snippets  
78 Unconfirmed  
Unmatched Components  
1 Unmatched

Print Add Bulk Actions Compare to... Ignore Not Ignored Snippet Match Status Confirmed Match Ignore Not Ignored Filter Components...

Component	Source	Match Type	Match Score	Usage	License	Security Risk	Operational Risk
AOP Alliance (Java/J2EE AOP standard) 1.0	1 Match	Transitive Dependency	100%	Dynamically Linked	Public Domain	High	High
Apache Commons DBCP 1.2.2	1 Match	Direct Dependency	100%	Dynamically Linked	Apache-2.0	High	High
Apache Commons FileUpload 1.3.3	1 Match	Direct Dependency	100%	Dynamically Linked	Apache-2.0	1	High
Apache Commons IO 2.2	1 Match	Transitive Dependency	100%	Dynamically Linked	Apache-2.0	1	High

- 構成表のコンポーネントリストビューで... をクリックして[編集]を選択し、[コンポーネントの編集]ダイアログボックスを開きます。
- [コンポーネント]フィールドにOSSコンポーネントの名前を入力し、代替マッチを選択します。
- [バージョン]一覧からコンポーネントのバージョンを選択します。このリストには、Black Duck KBで利用可能なコンポーネントのすべてのバージョンがあります。
- 必要に応じて、この調整の目的を入力し、および/または[変更]チェックボックスをオンにして、必要に応じて、フィールドにこの変更に関する情報を入力します。
- [保存]をクリックします。

構成表エントリのコンポーネントおよびバージョンが更新されます。情報インジケータ( i )が表の行に表示され、コンポーネントスキャンで自動的に検出されたコンポーネントおよび/またはバージョンが変更されたことを示します。

Print Add Bulk Actions Compare to... Ignore Not Ignored Snippet Match Status Confirmed Match Ignore Not Ignored Filter Components...

Component	Source	Match Type	Match Score	Usage	License	Security Risk	Operational Risk
Apache Commons Collections ?	1 Match	Direct Dependency	100%	Dynamically Linked	Apache-2.0	1 1	1

Displaying 1-1 of 1